

別紙1 地域医療連携推進法人滋賀高島 令和6年度事業計画書

地域医療連携推進業務

項目	現状・これまでの取組	取組の効果	取組項目	取組内容	担当部会	令和4年度		令和5年度		取組年度（計画）																																		
						計画	実績	計画	実績	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)																														
病床機能分担	病床数（平成30年4月1日現在） マキノ病院 120床（急性期60床、慢性期60床） 今津病院 80床（回復期40床、慢性期40床） 高島市民病院 210床（急性期164床、回復期42床、感染症4床） 合計 410床（急性期228床、回復期82床、慢性期100床） 【参考】滋賀県医療構想2025需要推計 390床（急性期132床、回復期146床、慢性期112床）	・各医療機関が機能分担を行うことにより、競合を避け、それぞれが合理的な病院経営を行うことができる。それぞれ経費削減が可能になり、地域全体で重複投資等が無くなる。	地域の患者の動向分析、病床機能の分担	地域の患者の動向を分析し、病床機能の適正化を検討する体制を構築する。	代表者会	検討	検討	検討	検討	検討	⇒	⇒	⇒	⇒																														
						在宅医療に関する人材の確保	在宅医療の担い手である医師の人材確保を図り、派遣等の方法を検討する。	医師部会	検討	検討	検討	検討	検討	検討	⇒	⇒	⇒	⇒																										
在宅医療	○在宅療養支援診療所 8診療所 今津地域：あいりんクリニック、けいこビュアクリニック、新旭地域：本多医院、まつだ内科歯科クリニック 安曇川地域：小泉クリニック 高島地域：小篠医院、やまにしクリニック 朽木地域：朽木診療所 ○在宅療養支援病院 今津病院（機能強化型）、マキノ病院 ○在宅診療後方支援病院 高島市民病院	・現在の担い手である開業医の高齢化・後継者不足となるなか、マンパワーの不足を他の医療機関がカバーする体制が取れる。	在宅療養患者リストの作成	短期入院、短期入所利用者を中心に、在宅療養患者リストの作成	地域連携部会	市内関係機関との情報交換	市内関係機関との情報交換	市内関係機関との情報交換	市内関係機関との情報交換	市内関係機関との情報交換	市内関係機関との情報交換	情報共有とリストの作成	運用	⇒	⇒																													
			他圏域との医療・介護連携体制の整備と強化	他圏域での急性期治療終了者の早期受入と在宅復帰に向けた支援と継続した在宅療養が行える体制づくり	地域連携部会	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	関係機関との定期意見交換	体制づくりと住民への周知	⇒	⇒	⇒																											
予防医療	平成28年度受診率	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受診率（％）</th> <th>対象者</th> <th>参考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健診</td> <td>34.4</td> <td>40歳～74歳（国保）</td> <td>滋賀県38.2 全国 36.6</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>5.1</td> <td>40歳以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>15</td> <td>40歳以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>22.4</td> <td>20歳以上の女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>19.1</td> <td>40歳以上の女性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>1.9</td> <td>40歳以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	受診率（％）	対象者	参考	特定健診	34.4	40歳～74歳（国保）	滋賀県38.2 全国 36.6	胃がん	5.1	40歳以上		大腸がん	15	40歳以上		子宮頸がん	22.4	20歳以上の女性		乳がん	19.1	40歳以上の女性		肺がん	1.9	40歳以上		・健診、がん検診等の受診啓発、案内を各病院が協力して行うことにより受診率の向上が図れる。	健診の拡充	健診体制の受診率向上を目指し、健診体制を整備する。	事務部会	行政等関係機関との調整	行政等関係機関との調整	行政等関係機関との調整	行政等関係機関との調整	行政等関係機関との調整	行政等関係機関との調整	⇒	⇒	⇒	⇒
	区分	受診率（％）	対象者	参考																																								
特定健診	34.4	40歳～74歳（国保）	滋賀県38.2 全国 36.6																																									
胃がん	5.1	40歳以上																																										
大腸がん	15	40歳以上																																										
子宮頸がん	22.4	20歳以上の女性																																										
乳がん	19.1	40歳以上の女性																																										
肺がん	1.9	40歳以上																																										
平成29年度活動実績 看護師長、認定看護師による公開講座、出前講座の実施 など	公開講座、出前講座の実施	看護師長、認定看護師による出前講座を行い、疾病の予防推進を図る。	看護部会	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																													
職員派遣・人材育成・共同研修	各病院診療科（診数）		・医師等が不足する病院について他病院が医師等の派遣を行うことにより、市内全域で不足する医療分野を補い合うことが可能になる。	医師派遣の検討	医師が不足する診療科について他病院が医師の派遣を検討する。	医師部会	医師派遣の検討・実施	医師派遣の検討・実施	医師派遣の検討・実施	医師派遣の検討・実施	医師派遣の検討・実施	医師派遣の検討・実施	⇒	⇒	⇒	⇒																												
	マキノ病院	内科（2診）、外科・肛門外科、整形外科（2診）、小児科、皮膚科、神経内科、泌尿器科、総合診療科		薬剤師派遣の検討	薬剤師が不足する病院に他病院が薬剤師の派遣を検討する。	薬局部会	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	薬剤師派遣の検討・実施	⇒	⇒	⇒	⇒																											
	今津病院	内科、整形外科、皮膚科、呼吸器内科、腎臓内科、泌尿器科、消化器内科、脳神経内科、循環器内科、透析（3部）、放射線科		災害時の対応、看護師の役割を考える	看護部会	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	関連機関の役割把握、連携の検討	⇒	⇒	⇒	⇒																										
	高島市民病院	総合診療科、内科（5診）、循環器（2診）、泌尿器科、整形外科（2診）、外科、脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、小児科（2診）、精神科神経科（2診）、歯科・口腔外科（2診）、産婦人科（2診）、透析（2部）		看護師（新人・管理者）の育成	看護部会	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	⇒	⇒	⇒	⇒																										
				看護補助者の育成	看護部会	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	課題の抽出 研修会開催 課題の対応と評価	⇒	⇒	⇒	⇒																										
				情報共有会議の実施（定期的） （感染対策、医療安全等）	看護部会	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	⇒	⇒	⇒	⇒																										
				栄養指導の情報共有	医療技術部会	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有 災害時等の協定見直し	⇒	⇒	⇒	⇒																										
				臨床工学技士の情報共有	医療技術部会	情報の共有	情報交換会の実施	情報の共有	情報の共有	情報の共有 研修会の開催 令和5年7月19日 令和5年11月2日	情報の共有	情報の共有	情報の共有	情報の共有	⇒	⇒	⇒	⇒																										
				各医療機関の機能および状況の把握、研修会の実施	リハビリ部会	・研修会の実施 ・人事交流の検討	・研修会の実施 リハビリ部会研修会 令和4年11月16日 「医療現場における接遇の重要性」 DVD購入し各施設でビデオ学習「認知症の基礎知識とケア」 ・人事交流の検討	・研修会の実施 ・人事交流の検討	・研修会の実施 リハビリ部会研修会 令和5年12月18日 「認知症の疾患の特性について」 ・DVD購入し各施設でビデオ学習「リハビリテーションと栄養のかかわり」 ・人事交流（施設見学）の実施 令和5年11月1日～11月21日	・研修会の実施 ・人事交流の検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒																											

項目	現状・これまでの取組	取組の効果	取組項目	取組内容	担当部会	令和4年度		令和5年度		取組年度(計画)																						
						計画	実績	計画	実績	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)																		
		・職員研修会の共同開催により、研修効果の向上、受講機会の拡大、経費の削減および業務量の軽減が図れる。	合同研修・情報共有会議の実施	感染防御の対応実技研修会	医師部会 看護部会	実施	研修会の検討	実施	研修会の検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				臨床検査の情報共有	医療技術部会	実施	新型コロナウイルスクラスター発生時の検査受け入れ実施	実施	新型コロナウイルスクラスター発生時の検査受け入れ実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				医療スタッフの接遇マニュアル	看護部会	実施		実施		実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				個人情報保護に係る職員研修会	看護部会	実施		実施		実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				医師部会研修会	医師部会		医師部会研修会 令和4年10月18日 「せん妄の発生と認知症の悪化の予防」	実施		実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				看護部会研修会	看護部会	実施	看護部会研修会 令和4年11月4日 「主体的に行動できる人材を育成するためコーチング」 令和4年11月11日 「せん妄」「転倒転落」 令和5年3月4日 「看護研究発表研修会」 (滋賀県看護協会第7地区支部との共催)	実施	看護部会研修会 令和5年6月24日 「職員のメンタルヘルスケアについて」 (滋賀県看護協会第7地区支部との共催)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				ハラスメントに係る職員研修会	事務部会	実施		実施		実施	⇒	⇒	⇒	⇒																		
				診療報酬改定研修会	事務部会 (医事係会)	実施		診療報酬改定研修会の実施 令和6年3月	実施	診療報酬改定研修会の実施 令和6年3月8日	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																	
医療機器の共同利用	平成29年度使用件数 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>マキノ病院</td> <td>今津病院</td> <td>高島市民病院</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>2,040</td> <td>1,244</td> <td>7,315</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>573</td> <td>H30.10購入</td> <td>2,694</td> </tr> <tr> <td>血管造影</td> <td>(機器なし)</td> <td>(機器なし)</td> <td>316</td> </tr> </table>		マキノ病院	今津病院	高島市民病院	CT	2,040	1,244	7,315	MRI	573	H30.10購入	2,694	血管造影	(機器なし)	(機器なし)	316	放射線機器等の共同利用	CT、MRIの共同利用を実施し、配置の適正化と緊急時にも対応できる体制を整備する	医療技術部会	実施		実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒				
			マキノ病院	今津病院	高島市民病院																											
		CT	2,040	1,244	7,315																											
MRI	573	H30.10購入	2,694																													
血管造影	(機器なし)	(機器なし)	316																													
血液検査実施の連携	血液検査を一括で実施し、業務の効率化を図る。	医療技術部会	実施		実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																						
病理解剖室の共同利用	高島市民病院の病理解剖室を共同利用する。	医療技術部会	実施		実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																						
医薬品	平成29年度薬品費(円)および医薬品採用数 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>マキノ病院</td> <td>今津病院</td> <td>高島市民病院</td> </tr> <tr> <td>薬品費(円)</td> <td>83,570,065</td> <td>60,913,000</td> <td>486,779,493</td> </tr> <tr> <td>薬品採用数</td> <td>739</td> <td>約600</td> <td>2,526</td> </tr> <tr> <td>診療材料費</td> <td>49,243,062</td> <td>80,863,000</td> <td>369,100,333</td> </tr> <tr> <td>診療材料数</td> <td>431</td> <td>約2,500</td> <td>約1,000 (詳細数約分のみ)</td> </tr> </table>		マキノ病院	今津病院	高島市民病院	薬品費(円)	83,570,065	60,913,000	486,779,493	薬品採用数	739	約600	2,526	診療材料費	49,243,062	80,863,000	369,100,333	診療材料数	431	約2,500	約1,000 (詳細数約分のみ)	医薬品の共同交渉・購入	スケールメリットを生かしたコスト削減、経営の効率化を目指す。	薬局部会	共同交渉		共同交渉	共同交渉	⇒	⇒	共同購入の検討	共同購入の検討
			マキノ病院	今津病院	高島市民病院																											
		薬品費(円)	83,570,065	60,913,000	486,779,493																											
薬品採用数	739	約600	2,526																													
診療材料費	49,243,062	80,863,000	369,100,333																													
診療材料数	431	約2,500	約1,000 (詳細数約分のみ)																													
医薬品の相互利用	期限切迫医薬品を使用できる施設へ譲渡することにより、医薬品の適正利用を図る。	薬局部会	要確認の上実施		要確認の上実施	要確認の上実施	⇒	⇒	⇒	⇒																						
地域フォーミュラーの導入	地域フォーミュラー(推奨薬の選定と使用指針)を導入し、有効性、安全性を向上し、経済性にも優れた薬物治療を推進する。	薬局部会	課題の抽出、対応、各個フォーミュラーの検討・作成・運用		課題の抽出、対応、各個フォーミュラーの検討・作成・運用	課題の抽出、対応、各個フォーミュラーの検討・作成・運用	課題の抽出、対応、各個フォーミュラーの検討・作成・運用	⇒	⇒	⇒	⇒																					

項目	現状・これまでの取組	取組の効果	取組項目	取組内容	担当部会	令和4年度		令和5年度		取組年度(計画)						
						計画	実績	計画	実績	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)		
診療材料の共同購入		・各医療機関で個別に行ってきた医薬品の価格交渉を共同で行うことにより、スケールメリットを生かし経費削減を図れる。	診療材料の共同交渉・共同購入	価格交渉を共同で行うことによりスケールメリットを生かした経費削減を図る。	事務部会(用度係会)	共同購入および購入品目拡大の検討(使用材料の共通化を検討) ベンチマーク分析システムの活用	JMGPO標準品への切替品目拡大	JMGPO標準品への切替品目拡大	JMGPO標準品への切替品目拡大	共同交渉・共同購入の検討	⇒	⇒	⇒	⇒		
			診療材料の在庫管理分析	効率的な診療材料の在庫管理方法を共同で検討することにより過剰在庫の削減を図る	事務部会(用度係会)	在庫管理分析および共同可能項目の洗い出し		在庫管理分析および共同可能項目の洗い出し		在庫管理分析および共同可能項目の洗い出し	在庫管理方法の見直し協議	⇒	⇒	⇒	⇒	
			医療機器の共同交渉・共同購入	価格交渉を共同で行うことによりスケールメリットを生かした経費削減を図る	事務部会(用度係会)	共同交渉		共同交渉		共同交渉		⇒	⇒	⇒	⇒	
			医療機器の保守管理分析	適正な保守管理を共同で分析することにより過剰な保守契約経費の削減を図る	事務部会(用度係会)	保守管理方法の見直し協議		保守管理方法の見直し協議		保守管理方法の見直し協議		共同保守管理方法の実施	⇒	⇒	⇒	⇒
			その他の共同交渉・共同購入	価格交渉を共同で行うことによりスケールメリットを生かし経費削減を図る(事務用消耗品、印刷物、医療ガス、医療廃棄物、臨床検査外注業務など)	事務部会(用度係会)	共同交渉		共同交渉		共同交渉		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
委託業務の共同交渉	平成29年度委託業務契約額(円)			・医事、給食、清掃、警備、施設管理等の委託業務について共同で価格交渉を行うことにより、スケールメリットを生かした経費削減を図れる。	医事委託業務の共同交渉	医事委託業務を共同交渉することにより、人員配置の融通性の向上、経費の削減を図る	事務部会(医事係会)	課題解決に向け検討・協議	課題解決に向け検討・協議	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒		
	医事	マキノ病院 (一部) 648,000	今津病院 (直営) 8,839,800												高島市民病院 203,744,160	
	給食	25,542,000	8,839,800												46,137,600	
	清掃	11,822,496	(一部) 2,649,240												35,460,000	
	施設		(一部) 590,760												39,792,000	
	警備	(一部) 213,840	(一部) 220,320												21,600,000 (警備・駐車場・電話交換)	
	給食関連	業務形態を統一化すること等で、スケールメリットを生かして、資材調達効率化・経費削減を図る。また、人員不足の折から柔軟に職員派遣等融通しあえる仕組みづくりを研究するとともに、食中毒発生時などの危機管理支援対応についても検討する。	事務部会(管理係会)												課題調整、共同交渉の準備、危機管理・食事供給支援体制マニュアルの整備	
清掃・施設管理関連	仕様の統一化を図り、共同して価格交渉を行うことで、経費削減を図る。また、人員不足の折から柔軟に職員派遣等融通しあえる仕組みづくりを研究する。	事務部会(管理係会)	課題調整、共同交渉の準備		課題調整、共同交渉の準備		課題調整、共同交渉の準備		⇒	⇒	⇒	⇒				
寝具(貸借)関連	仕様の統一化を図り、共同して価格交渉を行うことで、経費削減を図る。	事務部会(管理係会)	共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		⇒	⇒	⇒	⇒				
臨床検査関連	仕様の統一化を図り、共同して価格交渉を行うことで、経費削減を図る。	事務部会(管理係会)	共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		⇒	⇒	⇒	⇒				
医療廃棄物関連	仕様の統一化を図り、共同して価格交渉を行うことで、経費削減を図る。	事務部会(管理係会)	共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		⇒	⇒	⇒	⇒				
その他の業務	上記以外の業務についても、共同による価格交渉等スケールメリットを生かして経営の効率化を図れる業務を研究し、取り組みを進める。	事務部会(管理係会)	共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		共同可能項目の洗い出し、課題調整、共同交渉の準備		⇒	⇒	⇒	⇒				
電子カルテの導入状況(関連システムを除く)	電子カルテの導入状況(関連システムを除く)			・患者IDの共通化、電子カルテの統一等を見据えたシステム使用、メーカーの統一化を図ることにより、連携業務がより効率的に行うことができる。 ・患者情報の共有が容易になり診療効率がアップする。 ・各病院を利用する患者様の利便性が図れる。	患者IDの共通化(診察券の一本化)	患者IDの共通化(診察券の一本化)することで、患者負担の軽減と利便性の向上、ならびに効率的な連携業務を行う。	事務部会(医療情報係会)	課題解決に向け検討・協議	課題解決に向け検討・協議	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒		
	メーカー	マキノ病院 なし	今津病院 NEC (クラウド型)												高島市民病院 富士通 (サーバー型)	
	導入年度	-	平成24年												平成23年	
	導入経費	-	25,480,300円												299,999,700円	
	保守料金	-	9,822,000円												29,519,632円	
医療情報システムの統一化	電子カルテシステムを統一化し、診療情報を共有することで、診療効率のアップを図る。	事務部会(医療情報係会)	各病院の電子カルテシステムの更新時期を考慮し連携を検討		各病院の電子カルテシステムの更新時期を考慮し連携を検討		各病院の電子カルテシステムの更新時期を考慮し連携を検討		⇒	⇒	⇒	⇒				
テレビ会議システムの導入	テレビ会議システムを導入し、WEB会議の実施、研修の同時中継等を実施し、業務の効率化と研修受講機会の向上	事務部会(テレビ会議係会)	運用		運用		運用		⇒	⇒	⇒	⇒				
びわ湖あさがおネットの活用	びわ湖あさがおネットの活用に関する実態調査 利用環境の改善に関する意見交換 利用状況についての報告会 利用環境・法人間での利用状況の改善について確認 次年度に向けた課題検討	リハビリ部会	びわ湖あさがおネットの利用率の改善	びわ湖あさがおネットの利用率の改善 病連携に対して、病診連携での利用率に課題あり	びわ湖あさがおネットの利用率の改善 (病診連携での利用率改善等)	びわ湖あさがおネットの利用率の改善 (病診連携での利用率改善)	びわ湖あさがおネットの利用率の改善 (各スタッフへの使用方法の指導、病診連携における共通様式の作成)		⇒	⇒	⇒	⇒				

項目	現状・これまでの取組	取組の効果	取組項目	取組内容	担当部会	令和4年度		令和5年度		取組年度（計画）					
						計画	実績	計画	実績	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	
連携業務の効率化		<p>・各病院のリハビリを共有することにより、患者負担の軽減が図れる。</p> <p>・地域完結型の医療に向けて情報共有を図ることにより、診療効率向上を図る。</p> <p>・感染症に関する診療体制を強化することにより、患者が安心して受診できる。</p>	地域完結型医療の構築	急性期患者および家人へのアンケート調査、アンケート結果に基づく各機関での問題解決の働きかけ	リハビリ部会	有効的なクリニカルパスの運用 人事交流の提案	有効的なクリニカルパスの運用 人事交流の提案	有効的なクリニカルパスの運用 人事交流の提案	びわ湖あさがおネットをクリニカルパスの代用としての運用を検討 人事交流の提案	びわ湖あさがおネットをクリニカルパスの代用としての運用開始	⇒	⇒	⇒	⇒	
			リハビリテーション提供体制の構築	急性期から回復期、生活期（維持期）において連携により適切な場所で適切なリハビリテーションの提供が行える体制を整える	地域連携部会 リハビリ部会	提供体制の課題洗い出し 地域連携部会とリハビリ部会の共同開催	当圏域リハビリ資源のPR（各施設パンフ作成） 地域連携部会とリハビリ部会の共同会議	パンフレット見直し シームレスなリハビリ支援実現のためのモデルケース作成 訪問リハビリ情報共有、課題洗い出し		・びわ湖朝顔ネットを活用した地域連携パスの作成 ・リハビリ提供申込様式の統一化	⇒	⇒	⇒	⇒	
			病床利用のルール化	適切な場所（病床機能）で入院治療が行えるよう、参加法人内で病床利用のルール化	地域連携部会	ルール化検討、関係書式の統一		ルール化検討、関係書式の統一		ルール化検討、関係書式の統一	基本ルール作成と仮運用	運用	⇒	⇒	⇒
			空床状況の把握	適切かつ効率的な病床利用を進めるために、参加法人にて空床状況報告を行う（情報共有化）	地域連携部会	運用		運用		運用	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
			災害時支援対象者リストの作成	災害時において、支援対象者把握のためのリスト作成	地域連携部会	市内関係機関との情報交換		市内関係機関との情報交換	高島市と共同で災害時支援対象者の抽出	・高島市個別避難計画作成推進協議会に地域連携部会参加	情報共有とリストの作成	運用	⇒	⇒	⇒
			新型コロナウイルス感染症対策	患者受入体制、検査体制、ワクチン接種体制	代表者会	早期に感染者への必要な診療や感染拡大防止のため病床数を確保する。 発熱患者等の相談、外来診療及び検査ができる体制整備に協力する。 速やかに市民への接種を行うことができるよう実施体制に協力する。	早期に感染者への必要な診療や感染拡大防止のため病床数を確保する。 発熱患者等の相談、外来診療及び検査ができる体制整備に協力する。 速やかに市民への接種を行うことができるよう実施体制に協力する。	早期に感染者への必要な診療や感染拡大防止のため病床数を確保する。 発熱患者等の相談、外来診療及び検査ができる体制整備に協力する。 速やかに市民への接種を行うことができるよう実施体制に協力する。	早期に感染者への必要な診療や感染拡大防止のため病床数を確保する。 発熱患者等の相談、外来診療及び検査ができる体制整備に協力する。 速やかに市民への接種を行うことができるよう実施体制に協力する。	早期に感染者への必要な診療や感染拡大防止のため病床数を確保する。 発熱患者等の相談、外来診療及び検査ができる体制整備に協力する。 速やかに市民への接種を行うことができるよう実施体制に協力する。	⇒	⇒	⇒	⇒	